

【学習目標】

・衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通し、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、これからの生活を展望してよりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

1年	ガイダンス	A(1) 家族・家庭生活 家族・家庭や地域 とのかかわり	B (1)健康と食生活 中学生の栄養の 特徴	(2)中学生に必要な 栄養を満たす食事	夏休み	B(5) 1日に必要な食品の 種類や概量	B(2) 1日分の献立 食品の選択と購入	B(3) 調理と食文化 購入した食品の 選択・保存	冬休み	B(3) ・地域の食文化 ・日常食1食分の調理	学年 計 35h	
	時間	1	3	4	3	5	11			8		
2年	ガイダンス	B(4) 衣生活 ・衣服の働き	B(5) ・衣服の手入れ ・洗濯	B(4) ・衣服の計画的活用	夏休み	B(5) 被服製作 ・基礎縫い	生活に役立つ小物 制作	C(1) 私たちの消費生活 ・意思決定のプロセス	冬休み	B(6) ・住まいの役割 ・生活行為と住空間 ・住まいの安全	・災害に備えた住まい方 ・健康で快適な住まい ・よりよい住生活を 目指して	学年 計 35h
	時間	1	5	5	4	4	7	4		4	2	
3年	ガイダンス	A(2)幼児の生活と家族 ・幼い頃をふりかえる ・幼児の体、心の発達 ・生活習慣の習得 ・幼児の生活の特徴			夏休み	A(2)幼児の生活と家族 ・幼児の遊びと 発達のかかわり ・幼児の発達を支える おとなの役割 ・幼児との関わり方			冬休み	A(2) ・幼児のおやつ	A(4) ・これからの私と家族	学年 計 17.5h
	時間	1	6				6				2	0.5

○授業について

- ・プリントには、ホワイトボードに書いたこと、先生や友達の発言、意見など気づいたことを工夫してまとめましょう。
- ・積極的に参加し、発表をしましょう。
- ・実習は、目的と方法を理解して、班員と協力し、安全に取り組みましょう。
- ・提出物の期限を守ってください。

○生徒の皆さんへ

- ・学習に必要なものは準備をし、忘れ物をしないようにしましょう。忘れたら、授業前に報告してください。
- ・分からない、できないところは、質問・確認をして学習、実習を進めましょう。

○生徒の授業におけるICTの活用について

- ・実習の様子の映像を見て、家庭で実践します。
- ・友人との意見交換に使用します。

○家庭学習はこのように取り組もう

- ・積極的に家庭の仕事を手伝い、自分の役割に取り組みましょう。
- ・長期休業中は、できることを決め、計画的に定期的に取り組みましょう。

○定期考査前はこのように取り組もう

- ・試験範囲の教科書をしっかりと読み直す。大切だと思ふところに、マーカーを引き、自分なりにまとめてみましょう。
- ・プリントにまとめた内容を教科書と一緒に見直し、まとめ、繰り返し書いて、読んで覚えましょう。

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組み、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価資料	定期考査 ワークシート 実技テスト	定期考査 ワークシート 実習カード 作品 レポート	定期考査 ワークシート 実習カード レポート

